

第18期福井糖尿病療養指導担当者教育講習会 5月講義施行ミニテスト

解答は解答用紙に記入してください。

以下の各文について、正しい文には○印、間違いのある文には×印を付けなさい。

- 1 糖尿病ケトアシドーシスでは、アセト酢酸より 3 ヒドロキシ酪酸のほうが優位に上昇するが、後者は尿試験紙では反応が陽性にならない。
- 2 血糖値 70mg/dl 未満をもって「低血糖」の定義とする。
- 3 悪性腫瘍など緊急ではないが数ヶ月単位の待機は困難な外科手術前の血糖コントロールの目標は、食後血糖では 200mg/dl、HbA1c8.0%以下、とされる。
- 4 糖尿病黄斑浮腫の治療として、炎症を抑制することで浮腫を軽減させる目的で、眼内へのステロイドの注射を行う。
- 5 糖尿病に罹患していて、尿微量アルブミン陽性(30～299mg/g・Cr) かつ eGFR45 以上 60 未満であるような患者の CKD 重症度は G3aA2 である。
- 6 血糖を比較的急速に改善した時に起こる治療後有痛性神経障害は、痩せ型の男性に多く、多くの場合長期に症状が持続するので、慢性疼痛管理が重要になる。
- 7 我が国における「メタボリックシンドローム」の定義では、空腹時血糖の項目は「110mg/dl 以上」となっている。
- 8 糖尿病足病変における局所感染の治療の基本は、血糖含む全身管理のほか、免荷、抗菌薬、消毒薬の長期使用である。
- 9 2型糖尿病では、骨密度や FRAX を用いた骨折リスク解析では、実際より危険を少なく見積もってしまう傾向となる。